

議 事 録 兼 報 告 書

会議名称	第3回伊那市行政改革審議会
日時	平成26年3月24日(月) 13:50~14:55
場所	庁議室
欠席者	山岸孝明委員、橋爪亨委員、吉田由季子委員
議題	第2次伊那市行政改革大綱の見直し(案)について
議 事 内 容	
<p>1 開会(田中行政改革推進室長)</p> <p>2 あいさつ(上野山会長)</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 第2次伊那市行政改革大綱の見直し(案)について —資料に基づき事務局より説明—</p> <p>I 質の高いサービス実現のための行政システムの確立について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1) 2の地図システムの有効活用は農業面においても活用できるよう総合的な検討を進めてほしい。(委員) →下水道、道路等の各システムを連携し有効に活用する事が課題。サービス向上につながるよう各課の検討事項とする。(事務局) ・(2) 1の施設の老朽化対策について、伊那市の施設白書の進捗状況は。(委員) →平成25年度に固定資産台帳システムを導入した。本システムをベースに白書の作成に取り組む。(事務局) ・(2) 5の給食施設見直しは、伊那市ではセンター方式について検討が行われてきたが、ブロックによるセンター化などを検討しているのか。(委員) →地産地消、食育の推進をする中で総合的な判断を行い、施設の一部統合や改修・改築も含めて、どの方式が良いか検討が行われている。(事務局) <p>II 安定した財政基盤の確立について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1) 1の財政の健全化について、伊那市の財政状況は。(委員) →指標は確実に改善されているが、引き続き財政健全化プログラムに沿った財政運営を行う必要がある。(事務局) ・(2) 5 家屋評価業務について、職員の異動により評価レベルの統一がされていない。より専門性の高い部署であり異動については十分考慮する必要がある(委員) ・(2) 6 補助金の見直しについて、包括公募型補助金は行政にとって一定の効果があったも 	

のと考えるが、市民側からは「補助金申請しても予算が無いと返答があった」という声を多く聞いた。

→制度導入して間もないため、対象事業及び補助額等について実績に基づき精査を行い、必要により見直しが行われる。(事務局)

Ⅲ市民の力を活かしたまちづくりの推進について

・(1) 4の地域協議会の活性化について、地方自治法における地域自治区の地域協議会と合併特例法における地域自治区の地域協議会で温度差がある。(委員)

→地域自治区のあり方について検討するとともに、地域協議会の協議内容の見直し、既存の地域組織との一元化、役割分担などについて検討を行う。(事務局)

・(2) 10の日本一の桜の里づくりについて、桜守の育成が図られたが十分に活かされていない。桜守の組織化の検討を行い、担当エリアの設定などにより地域に根付く取り組みをすすめる必要がある。(委員)

・(2) 11の有害鳥獣対策について、居住地域の農作物等に対する有害鳥獣対策と、山岳における有害鳥獣対策については区分して考える必要がある。(委員)

・(2) 5のキャリア教育推進について、本事業の充実のため受入事業所が増加する対策について検討を行う必要がある(委員)

4 その他

(特に意見なし)

5 閉会(上野山会長)

以上